



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 フジコピアン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7957 URL <https://www.fujicopian.com>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 光本 明
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 上田 正隆 (TEL) 06(6471)7071
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,444	8.0	△310	—	△291	—	△342	—
2023年12月期第3四半期	5,967	△18.4	△545	—	△440	—	△530	—

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 △91百万円(—%) 2023年12月期第3四半期 △315百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△224.06	—
2023年12月期第3四半期	△346.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	16,289	10,191	62.6
2023年12月期	16,164	10,343	64.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 10,191百万円 2023年12月期 10,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	63.00	63.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	10.6	60	—	140	—	400	—	261.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	1,789,487株	2023年12月期	1,789,487株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	258,805株	2023年12月期	258,805株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	1,530,682株	2023年12月期3Q	1,530,702株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因にかか
る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果と
なる可能性があります。

上記の予想に関する事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来
予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価の上昇により実質賃金は前年比マイナスで推移したものの雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復、企業の堅調な設備投資を背景に緩やかな回復基調となり、日銀は政策金利の引き上げを実施しました。一方で、ウクライナ情勢や中東情勢の長期化を受けて原材料・エネルギーコストが高止まるなか、欧州や中国などを中心に全般的に需要回復が停滞しており、景気減速の懸念から金融緩和に踏み切る動きもみられ、株式相場、為替相場が乱高下するなど先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当グループの強みである、創造型企業としての技術をもとに、新製品の開発および市場の開拓を重点課題とし、多様化・高度化する顧客のニーズに対応する開発に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における販売面につきましては、中期経営計画における重点課題「新製品・新規事業の開発」に注力するなかで、主力のサーマルトランスファーマディアでは受注が増加する分野も着実に増えてきており、テープ類では低迷しておりました国内市場でようやく需要回復の兆しが出てまいりましたが、まだまだ力強さの欠ける状況が続きました。

また、生産面では、「ものづくり力・生産性の強化」を目指し、グループ全体でのコスト削減を推進し、収益改善に取り組んでまいりましたが、原燃料価格の高止まりの影響などもあり、厳しい状況が続きました。

この結果、連結売上高は、64億4千4百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

利益面におきましては、グループを挙げた生産の効率化や販売費及び一般管理費の抑制に努めるなどコスト削減に取り組んでまいりましたが、営業損失は3億1千万円(前年同期 営業損失5億4千5百万円)となり、経常損失は2億9千1百万円(前年同期 経常損失4億4千万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は法人税等の計上などにより、3億4千2百万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失5億3千万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであり、売上高についてはセグメント間の内部売上高又は振替高を除いた売上高で表示しております。

印字記録媒体および事務用消耗品関連事業は、売上高61億1千4百万円(前年同期比10.4%増)、セグメント利益(売上総利益)は12億4千万円(前年同期比37.5%増)となりました。

品目別売上高としましては、サーマルトランスファーマディアは、主力のバーコード用リボンを中心に拡販に努めました結果、37億1千4百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

インパクトリボンは、市場の縮小傾向が続くなか、選択と集中にもとづく営業活動を展開し、5億8千4百万円(前年同期比21.2%増)となりました。

テープ類は、新規取引先の開拓や既存取引先シェアアップに努め、販売回復してきた海外取引先にくわえて在庫調整の影響が長引いていた国内取引先もようやく受注再開の兆しが出てきたことから、13億4千万円(前年同期比14.2%増)となりました。

機能性フィルムは、欧州を中心とした自動車生産調整に伴う車載用販売回復の足取りが依然として重いものの、新製品に対する需要増加および既存顧客の掘り起こしにより、2億6千5百万円(前年同期比17.8%増)となりました。

その他は、2億9百万円(前年同期比3.0%減)となりました。

プラスチック成形関連事業は、取引先各社の需要の落ち込みから、売上高3億2千9百万円(前年同期比23.6%減)、セグメント利益(売上総利益)は6千万円(前年同期比53.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、162億8千9百万円(前連結会計年度末比0.8%増)と、前連結会計年度末に比べ1億2千4百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が減少した一方、投資有価証券の時価評価が増加したことなどによるものであります。

負債は、60億9千7百万円(前連結会計年度末比4.8%増)と、前連結会計年度末に比べ2億7千6百万円の増加となりました。これは、主に設備関係電子記録債務が増加したことなどによるものであります。

純資産は、101億9千1百万円(前連結会計年度末比1.5%減)と、前連結会計年度末に比べ1億5千2百万円の減少となりました。これは、主に利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期連結業績予想につきましては、2024年2月14日発表の数値を変更しております。

詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正および役員報酬減額に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,234,691	2,699,539
受取手形及び売掛金	1,884,044	1,814,106
電子記録債権	641,652	715,531
商品及び製品	717,110	804,233
仕掛品	471,050	536,743
原材料及び貯蔵品	655,716	674,847
その他	177,890	186,502
貸倒引当金	△2,498	△2,484
流動資産合計	7,779,656	7,429,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,699,223	2,885,248
機械装置及び運搬具（純額）	1,577,053	1,531,614
土地	1,679,923	1,679,923
建設仮勘定	29,375	90,313
リース資産（純額）	139,699	132,991
その他（純額）	145,056	143,990
有形固定資産合計	6,270,333	6,464,082
無形固定資産		
ソフトウェア	39,822	62,833
リース資産	390,852	345,168
ソフトウェア仮勘定	5,810	44,919
その他	45,065	46,886
無形固定資産合計	481,550	499,807
投資その他の資産		
投資有価証券	1,430,172	1,651,409
その他	202,975	244,741
投資その他の資産合計	1,633,148	1,896,151
固定資産合計	8,385,032	8,860,041
資産合計	16,164,689	16,289,060

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	436,720	604,112
電子記録債務	747,927	729,473
1年内返済予定の長期借入金	1,036,428	874,204
リース債務	71,842	78,398
未払法人税等	16,821	22,087
未払消費税等	4,910	7,488
賞与引当金	—	80,826
設備関係支払手形	5,298	12,588
設備関係電子記録債務	165,263	381,567
火災損失引当金	70,543	—
その他	428,843	374,495
流動負債合計	2,984,599	3,165,242
固定負債		
長期借入金	1,597,405	1,694,637
リース債務	111,511	78,450
繰延税金負債	245,921	308,774
役員退職慰労引当金	239,208	249,683
退職給付に係る負債	638,606	597,286
資産除去債務	3,811	3,811
固定負債合計	2,836,464	2,932,644
負債合計	5,821,064	6,097,887
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,791,796	4,791,796
資本剰余金	2,995,928	2,995,928
利益剰余金	2,057,841	1,653,643
自己株式	△422,020	△422,020
株主資本合計	9,423,546	9,019,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	504,121	653,351
為替換算調整勘定	400,177	508,061
退職給付に係る調整累計額	15,779	10,412
その他の包括利益累計額合計	920,078	1,171,825
純資産合計	10,343,624	10,191,173
負債純資産合計	16,164,689	16,289,060

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,967,925	6,444,281
売上原価	4,936,130	5,143,732
売上総利益	1,031,794	1,300,548
販売費及び一般管理費	1,577,613	1,611,188
営業損失(△)	△545,818	△310,639
営業外収益		
受取利息	182	150
受取配当金	36,289	38,524
為替差益	69,473	—
その他	13,487	5,945
営業外収益合計	119,432	44,620
営業外費用		
支払利息	14,236	14,857
為替差損	—	9,922
その他	194	296
営業外費用合計	14,431	25,076
経常損失(△)	△440,816	△291,095
特別損失		
固定資産廃棄損	15,345	34,017
特別損失合計	15,345	34,017
税金等調整前四半期純損失(△)	△456,162	△325,113
法人税等	74,668	17,857
四半期純損失(△)	△530,831	△342,971
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△530,831	△342,971

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△530,831	△342,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	211,984	149,230
為替換算調整勘定	666	107,884
退職給付に係る調整額	2,330	△5,367
その他の包括利益合計	214,980	251,747
四半期包括利益	△315,850	△91,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△315,850	△91,223

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印字記録媒体 および事務用 消耗品関連事業	プラスチック 成形関連事業	計		
売上高					
サーマルトランス ファーマディア	3,438,375	-	3,438,375	-	3,438,375
インパクトリボン	482,485	-	482,485	-	482,485
テープ類	1,174,338	-	1,174,338	-	1,174,338
機能性フィルム	224,971	-	224,971	-	224,971
その他	216,373	-	216,373	-	216,373
プラスチック成形	-	431,381	431,381	-	431,381
顧客との契約から 生じる収益	5,536,543	431,381	5,967,925	-	5,967,925
外部顧客への売上高	5,536,543	431,381	5,967,925	-	5,967,925
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	4,399	4,399	△4,399	-
計	5,536,543	435,781	5,972,325	△4,399	5,967,925
セグメント利益	902,389	130,816	1,033,205	△1,410	1,031,794

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印字記録媒体 および事務用 消耗品関連事業	プラスチック 成形関連事業	計		
売上高					
サーマルトランス ファーマディア	3,714,475	-	3,714,475	-	3,714,475
インパクトリボン	584,719	-	584,719	-	584,719
テープ類	1,340,600	-	1,340,600	-	1,340,600
機能性フィルム	265,063	-	265,063	-	265,063
その他	209,799	-	209,799	-	209,799
プラスチック成形	-	329,622	329,622	-	329,622
顧客との契約から 生じる収益	6,114,658	329,622	6,444,281	-	6,444,281
外部顧客への売上高	6,114,658	329,622	6,444,281	-	6,444,281
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	444	444	△444	-
計	6,114,658	330,066	6,444,725	△444	6,444,281
セグメント利益	1,240,365	60,251	1,300,616	△67	1,300,548

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	462,768千円	489,731千円

(重要な後発事象)

(保険金の受け取り)

2023年10月25日に当社岡山工場において発生した火災事故に関して、財産補償にかかる保険金の支払いを受けましたので、2024年12月期において、「受取保険金」として86,068千円を特別利益に計上いたします。